

## 1 商品などの内容(当社は、組成会社などの委託を受け、お客さまに商品の販売の勧誘を行っています)

金融商品の名称・種類	シュロージャー・グローバル・リートESGフォーカス・ファンド(資産成長型)						
組成会社(運用会社)	シュロージャー・インベストメント・マネジメント株式会社						
販売委託元	シュロージャー・インベストメント・マネジメント株式会社						
金融商品の目的・機能	主として世界の不動産投資信託証券および不動産関連株式などに投資し、信託財産の成長を目指した運用を行います。						
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	<p>組成会社(運用会社):この投資信託は、ESGの観点を加味しながら世界のリートおよび不動産関連株式などへの分散投資により、中長期での資産形成を目的とする方で、一定程度の収益を求め、ある程度の元本割れリスクを許容する方を念頭に置いて組成しています。</p> <p>当社(販売会社):上記を踏まえ、過去の運用実績に基づく以下のファンドリスクもご参考にご購入をご検討ください。</p> <p>〈ファンドリスク(2024年10月末現在)〉</p> <table border="1"> <tr> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>5*</td> </tr> </table> <p>小 ← TOPIX → 大</p> <p>●当ファンドは、運用で得た利子、配当などや値上がり益を再投資することによって、複利効果による中長期的な資産の成長を目指す商品です。そのため、定期的な分配金のお支払いを抑制します。</p> <p>(注)(株)QUICKがファンドの価格変動リスクをTOPIX(東証株価指数)との相対評価を6段階で表したものです。詳細は裏面に記載のQUICKファンドリスクをご参照ください。</p>	1	2	3	4	5	5*
1	2	3	4	5	5*		
パッケージ化の有無	<ul style="list-style-type: none"> <li>●パッケージ化:あり</li> <li>●この商品は、ファミリー・ファンド方式で運用を行います。なお、実質的な運用を行うマザーファンドは複数のファンドを組入れるファンド・オブ・ファンズであり、投資先のファンドは個別に購入できません。</li> </ul>						
クーリング・オフの有無	クーリング・オフ(契約日から一定期間、解除できる仕組み)の適用はありません。						

右のようなご質問があればお問い合わせください。

- ①あなたの会社が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。
- ②この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けられるのか。
- ③この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか。

## 2 リスクと運用実績(本商品は、円建ての元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります)

損失が生じるリスクの内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ファンドは組入る有価証券などの価格下落、発行体の倒産および財務状況の悪化、為替変動などの影響により、ファンドの基準価額が下落し、損失を被ることがあります。</li> <li>●ファンドが有する主なリスク(基準価額の変動要因)は以下の通りです。 <ul style="list-style-type: none"> <li>【価格変動リスク】REITは保有不動産などの価値や収益の増減などにより変動し、株式の価格は政治・経済情勢、発行体の業績、市場需給などの影響を受けます。</li> <li>【為替変動リスク】為替レートが円高方向に進んだ場合は下落要因となります。</li> <li>【デリバティブ取引のリスク】デリバティブの価格は、参照する原資産の価格と比べて大きく変動することがあり、取引相手の倒産などにより損失を被る可能性があります。</li> <li>【カントリー・リスク】投資対象国・地域の政治・経済情勢や市場の混乱、規制などの影響を受けます。</li> <li>【流動性リスク】市場規模や取引量が小さいと流動性が低下し、換金などが困難となる場合があります。</li> </ul> </li> </ul> <p>この他、信用リスクなどがあります。 ※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。</p>
【参考】過去1年間の収益率	22.9%(2024年9月末現在)
【参考】過去5年間の収益率	平均2.8% 最低-20.7%(2023年3月) 最高25.0%(2024年3月) (2022年5月~2024年9月の各月末における直近1年間の数字)

※損失リスクの内容の詳細は契約締結前交付書面【交付目論見書】の「投資リスク」、運用実績の詳細は【交付目論見書】の「運用実績」に記載しています。

右のようなご質問があればお問い合わせください。

- ④上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。
- ⑤相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。

## 3 費用(本商品の購入または保有には、費用が発生します)

購入時に支払う費用(販売手数料など)	<p>〈1万円あたりの金額〉 お申込金額(手数料込み)に応じ、基準価額に対して以下の申込手数料率を乗じて得た額</p> <table border="1"> <tr> <th>【お申込金額】</th> <th>【申込手数料率】</th> </tr> <tr> <td>1,000万円未満</td> <td>2.75%(税込)</td> </tr> <tr> <td>1,000万円以上1億円未満</td> <td>2.20%(税込)</td> </tr> <tr> <td>1億円以上</td> <td>1.10%(税込)</td> </tr> </table> <p>●左記の申込手数料率を上限とします。ただし、申込手数料割引サービスなどを別に定める場合はこの限りではありません。</p>	【お申込金額】	【申込手数料率】	1,000万円未満	2.75%(税込)	1,000万円以上1億円未満	2.20%(税込)	1億円以上	1.10%(税込)
	【お申込金額】	【申込手数料率】							
1,000万円未満	2.75%(税込)								
1,000万円以上1億円未満	2.20%(税込)								
1億円以上	1.10%(税込)								
	<p>当ファンドは「シュロージャー・グローバル・リートESGフォーカス・ファンド(予想分配金提示型)」とのスイッチングが可能です。</p> <p>スイッチングのお申し込みは無手数料です。</p> <p>なお、スイッチングの場合も、ご解約時と同様に税金がかかる場合がありますのでご注意ください。</p> <p>スイッチング取り扱い:店舗</p>								

継続的に支払う費用 (信託報酬など)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●信託報酬はファンドの日々の純資産総額に対して年率1.65% (税抜1.50%)。</li> <li>●実質的な運用管理費用は年率1.65% (税抜1.50%)。</li> </ul> ※上記のほか、その他の費用・手数料 (法定書類作成費用やファンド監査費用などの実費) の一部が上限付きでファンドから支払われます。これらの合計額は、投資者の皆様がファンドを保有する期間やファンドの運用状況などに応じて異なりますので、事前に示すことができません。
運用成果に応じた費用 (成功報酬など)	ありません。

※上記以外に生ずる費用を含めて詳細は契約締結前交付書面【交付目論見書】の「手続・手数料等」に記載しています。

右のようなご質問があれば ▶ ⑥私がこの商品に〇〇万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。  
お問い合わせください。 ⑦費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

#### 4 換金・解約の条件 (本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります)

- 償還期限はありません。ただし、繰上償還を行う場合があります。
- 解約手数料、信託財産留保額はありません。
- 大口解約は、解約金額および受付時間に制限を設けさせていただく場合があります。
- 別途、投資対象ファンドの解約制限の影響を受ける場合があります。

※詳細は契約締結前交付書面【交付目論見書】の「手続・手数料等」に記載しています。

右のようなご質問があれば ▶ ⑧私がこの商品を換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。  
お問い合わせください。

#### 5 当社の利益とお客さまの利益が反する可能性

- 当社は、ファンド組成会社に支払われた信託報酬のうち、年率0.792% (税抜0.72%) をいただきます。これは運用報告書など各種書類の交付、口座内でのファンドの管理、および受益者への情報提供などの対価です。
- 当社は、この商品の組成会社との間で資本関係などの特別の関係はありません。
- 当社の営業職員に対する業績評価上、この商品の販売が他の商品の販売より高く評価されるような場合はありません。

※利益相反の内容とその管理方針については、当社ホームページの「利益相反管理方針 (概要)」をご参照ください。

<https://www.smtb.jp/general/management>

右のようなご質問があれば ▶ ⑨あなたの会社が得る手数料が高い商品など、私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先する可能性がある場合、あなたの会社では、どのような対策をとっているのか。  
お問い合わせください。

#### 6 租税の概要 (NISA、iDeCoの対象か否かもご確認ください)

- 分配時：配当所得として課税されます (普通分配金に対して20.315%)。
- 換金 (解約) 時および償還時：譲渡所得として課税されます (換金 (解約) 時および償還時の差益 (譲渡益) に対して20.315%)。
- 個人投資者の源泉徴収時の税率であり、課税方法などにより異なる場合があります。法人の場合は異なります。
- 税法が改正された場合などには、税率などが変更される場合があります。税金の取り扱いの詳細については、税務専門家などにご確認されることをお勧めします。
- この商品の当社での取り扱いは以下の通りです。

NISA成長投資枠	○	NISAつみたて投資枠	×	iDeCo	×	(2024年12月現在)
-----------	---	-------------	---	-------	---	--------------

※詳細は契約締結前交付書面【交付目論見書】の「手続・手数料等」に記載しています。

#### 7 その他参考情報 (契約にあたっては、当社Webサイトに掲載された次の書面をよくご覧ください)

- 販売会社 (当社) が作成した「契約締結前交付書面」および組成会社が作成した「交付目論見書」

[https://fwg.ne.jp/fund/services?\\_ControlID=TS25Control&\\_PageID=TS25503&\\_ActionID=LatestProspectusPdf4&compCd=AVF&tsnKyukiCd=20312215&reportType=TK](https://fwg.ne.jp/fund/services?_ControlID=TS25Control&_PageID=TS25503&_ActionID=LatestProspectusPdf4&compCd=AVF&tsnKyukiCd=20312215&reportType=TK)

※PDF形式でまとめて掲載しています。



- 質問事例に関する回答は、別紙にまとめております。こちらよりご確認ください。

<https://www.smtb.jp/-/media/tb/personal/saving/investment/keyinformation/pdf/qa.pdf>



【QUICK ファンドリスク】ファンドの価格変動リスクをTOPIX (東証株価指数) との相対評価を6段階 (1,2,3,4,5,5\*) で表したものです。ファンドの過去3カ月、6カ月、1年、2年、3年、4年、5年の各期間の標準偏差とTOPIXの標準偏差との対比を平均して評価したもので、4カ月以上の運用実績のあるファンドを対象としています。ファンドのリスクの大きさ (標準偏差の値) そのものを表すものではありません。

【QUICK 提供情報】ご利用上の注意 本情報は、投資判断の参考としての情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。本画面および本情報に関する著作権を含む一切の権利は、三井住友信託銀行株式会社、株式会社QUICKまたはその提供元 (「情報源」) に帰属します。本情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。本情報は過去の実績に基づくものであり、将来の実績を保証するものではありません。

本情報を利用することによって、または、利用できないことによって生じたいかなる損害についても、三井住友信託銀行株式会社、株式会社QUICKおよび情報源は、一切の責任を負いません。本情報は、閲覧者ご自身のためのみご利用いただくものとし、有償、無償を問わず、第三者への提供は禁止します。また、本情報の内容について、蓄積、編集加工、二次加工を禁じます。